（第二種）（京城郵便局認可）（昭和十年一月五日第三種郵便物認可）　臺灣日日新報　昭和七年七月六日（水曜日）　第一万一千五百八十一號　（一）

臺灣昌新報 夕刊
七月五日
夕刊毎日一部拾錢
發行所 臺北市榮町四丁目三十一番地 日新報社
支局 基隆市地藏町 電話七八五番
支局 新竹市山崎町 電話二〇三番
支局 花蓮港南支局
支局 大阪支局
支局 東京支局

背水陣的態度で 不動の大方針を說明

荒木陸相が七日滿洲問題で調査團と會見して

【東京五日發電通】總監部と陸相との會見は七日行はれることに確定したが、荒木陸相は有吉氏を經由に滿洲問題に關し陸軍の不動の大方針を徹底的に開陳し、右方針貫徹のためには如何なる障害も斷乎排撃する背水陣的態度を表明することとなつた、而して有吉氏は三項に分れて居りその要旨左の如し

一、**歷史的關係**　過去に於て滿蒙は常に擾亂の巷であり東洋平和、世界平和の脅威であつた將來假りに之が繰返されれば遂には世界の禍乎が神の世界平和は益々脅かされるであらう

二、**民族關係**　即ち民族と漢民族は元來別人種で民族的立場から支那の一部と主張する支那政府の見解は誤まりである

三、**國防關係**　滿洲の國防が日本の國防なることは地理的歷史的に明らかである隣邦は若し隣邦と呼ぶまでも隣邦として行く外に道なきことを力說して調査團と政府の顧乎たる大方針を認識せしむる點である

外交界では笑殺

支那政府の滿洲自治領案

【北平四日發電通】支那政府より總監部調査團に對し滿洲自治領案が提示された傳說へられてゐるが、之は最近國際聯盟の脫退宣言の有力なる人物を派遣するならばソビエットは露支國交に關し國際聯盟を脫退する用意ある旨を明した而で、南京政府に目下王正廷氏を傳京に招聘し國事に關して四日朝王氏は上海から歸京するや王氏を自邸に招き露支復交交涉の支那側全權として出馬せんことを懇請した所、王正廷氏は南三月間考慮したいと囘答を避けたが、歸京後の出馬を見る模樣で四日午後二時より第一回會合を開し各委員意見を述べ四時散會した

王正廷を派して 露支復交交涉か

ロシヤ側の言明を得て

【東京四日發電通】日銀參與會は

日銀參與會 初會合

米國の調停を期待し 日本案は拒絕に決す

大連海關と國府の態度

【上海四日發電通】汪兆銘、顧文綬、宋子文氏等は大連海關問題に關し上海に於て懇談を開催したが四日朝陳京後更に立法、司法兩院の幹部を招致して法理的に研究を度らしたる結果、左の如き

態度を　取る事に決定した

一、日本側の調停案は三案とも拒絕する

一、大連行貨物に對しては積出地に於て稅金を先取とると共に二重三重の課稅をなし、以て滿洲國の貿易に大打擊を與ふる一方的強壓を敢てすることを辭せず

一、支那側は大連海關問題に關しアメリカが表向に立ちて調停すべく乘出すことを信じてゐる、英國も遂に調停に立たざるを得ぬ樣案制し、日本

義務費を臨時に 三千萬圓增額

農村救濟策の一として

【東京五日發電通】農村救濟の一として文部省では義務教育國庫負擔金の增額を計畫中で三千萬圓增額する事に決し、總額を臨時議會に提出することとなつた、尙義務教育費國庫負擔金は全國各府縣を通じ總額一億五千百萬圓に過ぎず、地方法に依る國庫支出金は八千五百萬圓で義務教育費に比べ

百十五萬圓 退職賜金を交付

督府行政整理の犧牲者千餘名に

六年來より春にかけ總督府行政整理の實施に當り二千七百八十五人への退職賜金百十五萬二千餘圓は總督府の諮詢機關たる評議會の議決を經る事から交付が遲引してゐたが、いよ〳〵近く交付の通牒がある筈で遲くも今月中には夫々本人に現金の手渡しが出來るであらうと

秘書課長更迭事情

能澤氏の希望に依る

四日午で能澤文部長の秘書課長

米支間に棉花 貸借交涉

【上海四日發電通】滿鐵支那棉花商は目下米國と米棉の大量買附條件を交涉中であるがその條件は總額貳千萬弗と信用五百萬弗の千俵つゝ輸入しその團を現金で拂ひ殘り六箇年三箇年に千九百三十四年までに支拂ふ右に對し棉花商は今年の作柄良好を見越し棉價騰貴をしてゐる

永井拓相と 首相が會談

滿鐵總裁問題で

【東京五日發電通】永井拓相は五日午後一時滿鐵總裁問題に付き齋藤首相を訪ひ打合せの所あつた

海軍非公式 參議官會議

【東京五日發電通】海軍では四日午後二時海相官邸に非公式重要參議會議を開き、今秋施行の艦特

宋財政部長 又も辭表提出

財政部は怠業狀態

倫敦證券市場 の日本債暴騰

【ロンドン四日發電通】當地證券市場に於ては日本公債の九ポイント高（六十一）四分利國債八ポイント半高（六十）二分の二を筆頭に殆ど全部値上りを示した

四十億馬克の 負擔は御免

解決最後案に對し 獨逸代表部が囘答

【ローザンヌ四日發電通】ドイツ賠償問題解決會議は、五ケ國案の代案として提出せる案の內容は左の如きものと傳へらる

一、ドイツの賠償總額は二十億マルクとする

二、二十億マルクの內、三億マルクを現金で十年間に支拂ふ

三、殘額は十年間無利子にて支拂ふ

廿億馬克を 十年間に支拂ふ

ドイツの代案內容

フランスは 拒絕せん

運羅攝政殿下 歐洲に向はる

家族御同伴にて

火の鳥

(132)

前田晃作
橋本邦助畫

再會（一）

千代子が聽いてゐようがゐまいが、母は目を醉てゐるやうにして外を見た。この家は、古く建つたものだけに、借家にしては珍らしい程の古調に小癪がついてゐた。一方には檜や槇や木蘭などが、互ひに枝と枝とを差しかはしながら、しとしと降る五月雨の中に小暗く鎖してゐたが、一方の隅にかけてはゆくりなく久しく忘れてゐた故鄕の空を思ひ出した。加賀の白山の土藏の前に在つた大きな柿の木が、そこにもここにも澁山に實をつけてゐた。

千代子はそれを見てゐるやうに、ふものに對し興味をしるしにこゝに述べてゐます」と今日でも感謝になつて

味覺をそゝる葡萄
內地では和洋共秋のものだが、葡萄では今が食べ時である、臺北市山區町通りの葡萄園に於ては盛時の結實した樣子が遠目にも色鮮いてぶら下がり味覺をそゝつてゐると聞くと百日十五錢から二十五錢位迄だと、だがあと三、四日すると一斤五錢位迄に下落されるであらうと

學良から金を貰つて二人が賣國的行爲

國籍を剝奪せよその叫び

【奉天五日發本社特電】各團を驅使して學良の地盤確立に努力中なる張作霖の顧問町野武馬氏は、學良より贈られた多額の金を以て、東京に於て學良の爲に有利なる宣傳をなしつゝあるとの情報に接し、非常に憤慨し、同氏の國籍剝奪を主張するに至つた、町野氏は學良の爲に東京に於て宣傳機關を設置し、學良の爲に有利なる宣傳をなしつゝあるは事實であるが、同氏は學良より金を貰つてゐるのではなく、學良の爲に國家の爲に盡すのだと言つてゐる、

眞崎次長の列車

危く顚覆を免がる

羊圈子と溝幇子の間で　前行の軍用列車は脫線

【奉天四日發聯合】長城參謀次長一行の乘つた第百十四號列車が四日午前十一時四十分錦州發奉天に向ふ途中午後零時五十分羊圈子と溝幇子の中間附近の線路上に大石一本をぬきとられてゐた爲前行の列車の脫線の爲列車が顚覆し立往生して顚覆中だが、第百十四號車は定刻より五時間遲れ午後十時頃奉天に着く豫定だが長城參謀次長以下一同は無事である

木蔭に隱れた賊團

顚覆の列車を猛射

我軍の追擊に全滅か

【奉天四日發聯合】長城參謀次長一行の乘つた第百十四號列車が四日午前十一時四十分錦州發奉天に向ふ途中午後零時五十分羊圈子と溝幇子の中間附近の線路上に大石一本をぬきとられてゐた爲前行の軍用列車が脫線し立往生して顚覆中だが、第百十四號車は定刻より五時間遲れ午後十時頃奉天に着く豫定だが長城參謀次長以下一同は無事である

【奉天四日發電通】長城參謀次長以下錦州顚覆の報を聞くや、奉天に殘る途中四日午後零時五十分羊圈子、半拉子間で次長乘用に先行した輜重の製甲列車中機關車二輛、製甲車一輛が顚覆するや、水龍に續いて第一輛が顚覆するや、水龍に續いて第二輛に同列車に乘つた關係當局の鐵道修理隊々々しくなり次長以下は逐に徒步連絡で溝幇子に着き特別列車で午後九時奉天に歸來した、之に對し一行の歸る所に依れば四日午後零時五十分頃二百名より成る暴徒團が前後の線路を破いた頭鉄が先行列車を顚覆せんとしたが幸ひ發見されて未然に防止された、

【奉天四日發電通】長城參謀次長以下錦州顚覆の報を聞くや、奉天に殘る途中四日午後零時五十分羊圈子、半拉子間で次長乘用に先行した輜重の製甲列車中機關車二輛、製甲車一輛が顚覆するや、水龍に續いて第二輛に同列車に乘つた關係當局の鐵道修理隊々々しくなり次長以下は逐に徒步連絡で溝幇子に着き特別列車で午後九時奉天に歸來した、之に對し一行の歸る所に依れば四日午後零時五十分頃二百名より成る暴徒團が前後の線路を破いた頭鉄が先行列車を顚覆せんとしたが幸ひ發見されて未然に防止された、

猛射を　浴びせた、我軍は直ちに溝幇子張參謀の出動を求め匪賊掃蕩と交通二時間にして之を驅逐した、又錦州からも我飛行隊出動し逃ぐる匪賊團の鎭壓を開始した、關係當局の鐵道修理隊々々しくなり次長以下は逐に徒步連絡で溝幇子に着き特別列車で午後九時奉天に歸來した、之に對し一行の歸る所に依れば四日午後零時五十分頃二百名より成る暴徒團が前後の線路を破いた頭鉄が先行列車を顚覆せんとしたが幸ひ發見されて未然に防止された、

ボーイが女裝し

海上園遊會

獨立記念日當日の　太洋丸船中の賑やかさ

【太洋丸四日發通信便報】今日はアメリカ合衆國獨立記念日なので午後三時から園遊會を開いた、デッキには綠の葉飾りをつるし、國旗の飾つた屋臺が竝られ、器用なボーイ連は女裝して給仕を勤めたので來人船客は此ぞりに來人連いささか度肝を抜かれたが、とばかりメートルを擧げ、我オリムピック選手等と盃を重ね物凄さに屋臺を開んだ、おでん、汁粉等は逐手連に喰ひ歡迎を受けたが、屋臺の飾つた屋臺が竝られ、器用なボーイ連は女裝して給仕を勤めたので來人船客は此ぞりに來人連いささか度肝を抜かれたが、とばかりメートルを擧げ、我オリムピック選手等と盃を重ね物凄さに屋臺を開んだ、おでん、汁粉等は逐手連に喰ひ歡迎を受けたが、屋臺の飾つた屋臺が竝られ、器用なボーイ連は女裝して給仕を勤めたので來人船客は此ぞりに來人連いささか度肝を抜かれたが、

敵匪の　銃彈は正に倒れたものゝみでも十數名を算し、殘りの者も我山砲の追擊に全滅の　一箇位殺げて見たかつたと語を　惜してゐたと述べた

小公校長の優遇

八月から實施か

一切は拓務省に一任

【基隆通信】基隆郡七堵庄では茶業講習會開催の打開策として製茶技術の向上を圖るため去る四日から七日間の豫定で同庄瑞隆茶業公司で製茶講習會を開催せしめたが講師は二十五名、何れも製造して講習を受けてゐるが都合で遠く各庄廳より出張にコレラ地方より歸來の者は一切出席せしめざる事となつてゐる、

馬公支廳では

檢疫に忙殺

毎日入港の戎克に對し

【馬公特電四日發】馬公を距ること西南に二十浬の地點に當り、目下コレラ流行地方より歸來の戎克に及び漁夫其他關係者に對し檢疫を行つてゐる、

阿片密吸者の

新しい發見法

今度は物理學的に　賴尙和博士が研究

【新竹電話】嘉義市竹圍子二三五番地、東京帝大醫學部出身、醫學博士賴尙和氏は、今度阿片密吸者の發見法を發明したが、今度は物理學的に發見する方法にて、從來の如く患者の小便により發見する方法にても容易に發見し得る事となつた、同博士は、內科醫としても有名であり、今回逐完了後の帝都に到逸したが、今度は物理學的に發見する方法にて、從來の如く患者の小便により發見する方法にても容易に發見し得る事となつた、同博士は、內科醫としても有名であり、今回逐完了後の帝都に到逸したが、今度は物理學的に發見する方法にて、從來の如く患者の小便により發見する方法にても容易に發見し得る事となつた、同博士は、內科醫としても有名であり、今回逐完了後の帝都に到逸したが、

亭主を嫌つて……

逃げんとして慘死

飛降りたのが鐵橋の上

【宇部宮五日發本社特電】昨晩九時に飛込み奇蹟的に浮かび上り助けられたと云ふ日光發まつて以來かつてない話…東京本郷の靴商田中儀

別れた妻を

庖丁で斬る

情夫を捲き込んで

【新竹電話】新竹郡關口庄埔心一二九關朝生（三）は十三年前女房として同棲してゐた吳氏乙妹（三）を案外の都合上多額の金を與へ竹南郡三灣庄某處に第五七に關居せしめてゐたが關係乙妹が情夫を捲へた事を聞込み關係を絕すべく竹南

華嚴瀧に

飛込んで

折角助つたが　五時間後絕命

【宇部宮五日發本社特電】華嚴瀧に飛込み奇蹟的に浮かび上り助けられたと云ふ日光發まつて以來かつてない話…東京本郷の靴商田中儀

扶桑丸

正午入港

昔戀しく……　菊池氏來臺

【基隆電話】扶桑丸が五日正午入港した、乘客百三十三名、歸航客七百八十二名、元貴族院議長、今は生粹の貴族院議員菊池武夫氏が來た、乘客後十年除りになるが昔のまゝの菊池さんでチツともふけてゐない、

大音響と共に

二萬坪陷沒

大阪府下峠地方に　頻々として地辷り

【大阪五日發本社特電】豪雨の後の大阪府下南河內郡峠地方は、過日來降り續いた、十三の夜なかにしては非常な豪雨であつた、その時、その地方一帶に地辷りがあり四日午後十一時過ぎより又も激震を感じ、地辷りがあつた、

七月一日の夜明の夕刊に「國立パリ音樂學校で聽智惠子孃が一等賞」——その記事が私の注意を引いたそれを見た自分は自分の事以上に嬉しく思つた、私はすぐ彼女が留學を勸められたのであるその時既に天才少女として全日本にその名を知られてゐた、當時すでに音樂を語る人は皆彼女の前途を嘱望してゐたのである

輝くピアニスト

原智惠孃を語る（上）

彼女が一等賞を得るまで

當時を追憶して陳　清　汾

七月一日の夜明の夕刊に「國立パリ音樂學校で聽智惠子孃が一等賞」——その記事が私の注意を引いたそれを見た自分は自分の事以上に嬉しく思つた、私はすぐ彼女が留學を勸められたのである。その時既に天才少女として全日本にその名を知られてゐた。當時すでに音樂を語る人は皆彼女の前途を嘱望してゐたのである

×

同じ年の春と同じ學校で同じ組の級友の中に先生に伴はれてパリへ來て居た智惠子さんは其時十三の少女だつたが、その妙齡は自分の「魂」を搖り動かす程力の強いものがあつた、智惠子さんはすべての作品を自分のものにこなすだけのテクニックを既に持つてゐた

×

後日このショパンの曲をパリで聽かされた時、凡ての藝術から隔れてお伽話の世界へでもつれて行かれるやうな心持、自分は、その頃の氣持を今も忘れずに時々かへして、彼の女の親しみ深い、懷かしいやさしい音色を味はつてゐるのである

×

パリの音樂學校では、ピアノを教へる先生が二人あつてフールニエ、ブーランジェ、ファンタイ・インプロプトウ

×

同じ年の春と同じ學校で同じ組の級友の中に先生に伴はれてパリへ來て居た智惠子さんは其時十三の少女だつたが、その妙齡は自分の「魂」を搖り動かす程力の強いものがあつた、智惠子さんはすべての作品を自分のものにこなすだけのテクニックを既に持つてゐた

×

後日このショパンの曲をパリで聽かされた時、凡ての藝術から隔れてお伽話の世界へでもつれて行かれるやうな心持、自分は、その頃の氣持を今も忘れずに時々かへして、彼の女の親しみ深い、懷かしいやさしい音色を味はつてゐるのである

×

パリの音樂學校では、ピアノを教へる先生が二人あつてフールニエ、ブーランジェ、ファンタイ・インプロプトウ

×

智惠子さんは、昨年も試驗を受けた、その時は三等であつたが、彼の女は更に猛烈な勉強を續けた、それは眞に血の出るやうな精進振だつた、そして遂に遂に十八歳の可憐な日本娘の上に與へられたのである。彼の女は泣いて喜んだ事であらう、自分もそれを聞いて、我は、此の朝に居つて、我這の喜びを感じた、

×

一行がパリへ乘り込んでからの智惠子さんは、昨年も試驗を受けた、その時は三等であつたが、彼の女は更に猛烈な勉強を續けた、それは眞に血の出るやうな精進振だつた、そして遂に遂に十八歳の可憐な日本娘の上に與へられたのである。彼の女は泣いて喜んだ事であらう、自分もそれを聞いて、我は、此の朝に居つて、我這の喜びを感じた、

×

一行がパリへ乘り込んでからの智惠子さんは、

（寫眞は最近の原智惠子孃）

天氣概況

（五日）

本島は昨夜來中南部二十粍內外の降雨があり今朝は全島低晴の好天氣であります

▲天氣豫報（六日）

南西の和風晴後曇

南西の和風晴後曇

南西の和風晴後曇

南西の和風晴後曇

南西の和風晴後曇

▲各地氣溫（四日）

▲基隆地方

各地氣溫

基隆の氣象

米況

正米市況（略）

商況（五日）

正米市場

東京期米

大阪期米

株況

大阪短期

神戸期米

東京銀行賣買

自動菓子販賣機ノ大特價提供

研究に　つき杜博士は

「大衆物語」を放送に

栗島狹衣氏が來臺

すみ子の賓父で大下一品の話術

發見を　眼鏡ならしむる

高雄芭蕉出荷

右手が利かず悲觀の自殺

華麗なる療法

世界一

皮膚病にも斷然有效なる

泰皮

百發御百中

橋本重雄

流行歌

演藝

開業

建成ビヤホール

臺灣日日新報社

書畫大競賣

新古

七日は展觀即賣

六日は競賣

安い〳〵大投賣

菊牡丹かりせん

ボコレコードリボ

菩提樹祭（七月十五日）臨時發賣新譜

皆さんレコードを聽きませう

故エチリンへの感謝祭
菩提樹祭の記念日

東京蓄音器株式會社　日本ポリドール蓄音器商會

殘月譜 (221)

志乃田迪司作
清水三重三畫

まことの父 (六)

「そなたは誰ぞやつたかな」

白々しい、そんな事を云ふのか！と思ふと吉次は口惜しかつた。はるかに、苦労し抜いて帰れて來たものに、上へもあげずに、縁先で、まるで他人のやうに——。

「吉次で御座います」

強く、反撥するやうな聲で云つた。

「吉次とは？」

「笑顔の美男人を養父として育ちました吉次で御座います」

「その方が——」

もう、いい、と吉次は、話の續くより遮るやうな氣がした。

「扨つて、暇う、御座いましたかつ！」

吉次は、大股の歩を、ぼとり、縁の上に落した。

涙に濡れた眼を見ても、吉次は憐なかつた。

來ねばよかつたと、つくづく吉次は、さう思ふのだつた。

先刻、入つて行つたのは違れたら、敵に、阿ふの態度から笑ひ聲すら漏れたやうに思ふのに。生みの子を！この私を、何と云ふ冷やかな、父であらう。

「自分を棄てた父！」

吉次は、口惜しい聲をあげた。恐めしい聲を、大きく開いたのだ。と、じつ、と、さきを見て居たらしい恒之助の視線と打つ突かつた。

慌てて、恒之助の方が視線をそらせた。

「遠い所をなあ！」

すこし、優しい聲であつた。

「はい、生みの父に會ひたいばつかりに、かうして出て參りました」

「うむ」

と頷いた恒之助。

「で、わしを父ぢやと云はつしやるのかの？」

初めた眼で、恒之助は一膝進めた。

膝まづき、吉次は、袖で顔を拭つた。

「系の證に！」

「系の證に！」

眩暈するやうな聲であつた。

「人違ひぢやぞ」

「えつ！」

今日では長崎の港から二十六時間で、上海の碼頭に上陸出來ると云ふ時代になつたので、最早上海は日本の玄關口とさへ云つた感じがするに至つた。上海ヤリ合ひ呉淞から更に揚子江の水流を遡り鎮江一千五百マイルと云ふものは、これ丈け廣い自分等の親しみのある黒西の水路である。隊に自分は上流四川省方面から中流と殷度かと云ふ上下してゐるので揚子江は、殆んどと自分の天地のやうな氣持ちがしてゐる。日支事件によつて我々の間に揚子江支那では長江である」の名が一般に知れ渡つてゐる。以下ここに長江の名の下に揚子江を遡りつつ見聞したことどもを記してみる

▽

長江の大きい眺めのうちでも殊に江口あたりは雄大さを誇つてゐる。しかしそれにしても春の新緑の頃から夏の終りにかけての眺めが一番美しいと云はれてゐるから、長江の江口も大抵な處を選ばれて居るのである。道理で長江口あたりの海岸線と云ふものは少しも單調でない。どこらあたりを眞つ先づ海岸線としたらよいのか丸で舳先から云つた三角洲の薄茶の色が際限なく續いてゐるばかりである。

▽

長江の水は揚子江口から南京の邊までは殆んど變化がないが、南京から上流へ遡るに從つて水の色が變つて來る。

▽

長江の水は揚子江口から南京の邊までは殆んど變化がないが、南京から上流へ遡るに從つて水の色が變つて來る。

▽

長江の下流は、孤山少なく、揚州の方へ行くに從つて山は遠く遠くに續いてゐる所があること、丁度琵琶湖の様な感じがする。

▽

それらの風景の間に點在して建てまれたのが數十艘となく帆船で、江を下つて來るときの光景は實に云つたらない。これを長江の名物として有名なあの大帆の眺めと云ふ一對に數へらるべきものである。殊も、揚子江口から三千哩と云つた大きいのがあつて六月も八月もかけて漸次に上流の方へ遡つて來る。帆と名付けて下つてくるのではないかと思はるるものがある。しかし實を讀んだ民族と云ふものも又たいしたものである。あの江口から南京までの六百マイルの間、岩どこの處かで、江岸の一部である形であるが、これが又絶好の風景畫として或は繪葉書に船の舊に又繪葉として或の眺めを樂しませてゐる。

▽

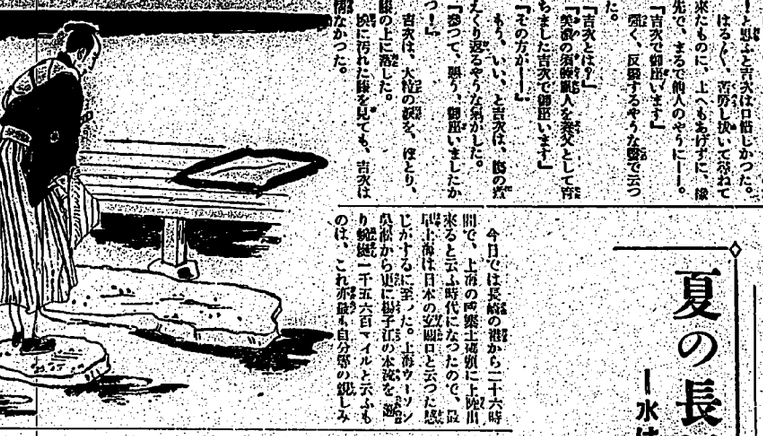
「故人西の方黄鶴樓を辭し、煙花三月揚州を下る孤帆遠影碧空に盡き、唯見る長江の天際を流るるを」

と詩人の李白が黄鶴樓に關する有名な詩である（續く）

夏の長江を遡る (上)

—水は平かに山は遠く悠揚
迫らざる長江沿岸風物記—

後藤朝太郎



「新祇園小唄」の爲め 舞妓修業の森靜子

—京都祇園「吉歌」で—

「新祇園小唄」のため祇園吉歌で舞妓修業をすることになつた森靜子は昨日いよいよ立花一所、谷崎潤の御贔屓の女將お龍さんを訪れ弟子入りの挨拶を濟ませ祇園修業第一歩から修業した（寫眞は右からお龍さん、森靜子、光千代、曾根監督、市富——と卓を圍んでまづ色々と舞妓生活の風習その他のお話が始まつてゐる所）

草根、木皮が常食

—惠まれぬ鮮農の生活

滿洲に樂土を建設するには
國民總動員をせねばならぬ

朝鮮の旅を終へて 長谷川賢

漢文 臺灣日日新報

(四) 昭和七年七月六日 (水曜日) 臺灣日日新報 第一萬一千五百八十一號 (第三種郵便物認可)

拒絕日本三調停案
爲爭大連海關問題
國民政府態度決定

四日上海電。汪兆銘。羅文幹。宋子文氏等。關大連海關問題。於上海協議對策。四日朝歸京後。更邀立法。司法兩院幹部。作法理的研究。決定左記態度。一、日本調停案。三案俱拒絕之。一、對於大連行貨物。於積出地。取稅金先取手段。作二重三重課稅。滿洲國貿易。受大打擊。一、大連稅關所關日華協定之一方的廢棄。固無所辭。即中國關大連海關問題。信美國必處表面而調停之。英國爲之牽制。使其不能調停。俾日本國際的地步不利。滿洲國放廢大連海關。滿洲國若於瓦房店。另設海關。即似欲默殺而觀其形勢推移者。又國民政府。五日將對日本。嚴重抗議。

美獨立記念日
大洋丸祝典

四日大洋丸電。通特派員發。今日爲美國合衆國獨立記念日。午後三時。開園遊會。張天幕。吊造花飾星條旗。造屋盤。雖微男人。各扮女裝。殷勤勸酒。美人船客。各盡其歡極其盛況云。

樺太長官
起用今村氏

五日東京電。五日閣議。樺太長官。決定更迭如左

元朝鮮 總督府內務局長
今村 武志
任樺太長官(一等)
樺太長官 岸本 正雄

義教費國庫負擔金
增額三千萬圓
提出來臨時議會
藉以救濟農村

五日東京電。救濟農村文部省欲將義務教育費國庫負擔金。臨時增額三千萬圓。正將從來負擔法。根本的改革。提出於來臨時議會。以爲農村救濟策之一。即我國義務教育所關教員俸給費。五千百萬圓。依負擔法之國庫支出金八千五百萬圓。約四成。普通町村約六成五分。特別町村七成五分乃至八成。設置駐町村。約交付教員俸給費九成八分。改正案若成。則漸次增加六千村。對於貧弱町村。不獨教員俸給費等。悉交付相當金額也。其他物件費設備費等。

今秋艦隊檢閱
檢閱使爲谷口大將

五日東京電。海軍於去四日午後二時。在海軍省舉行之艦隊特命檢閱之事。受特命檢閱。乃廢合艦隊(第一、第二艦隊)內定九月上旬至十月。檢閱使似爲軍事參議官谷口尚真大將也。

依願免本官

漢文臺灣日日新報

拒絕日本三調停案
爲爭大連海關問題
國民政府態度決定

四日上海電。汪兆銘。羅文幹。宋子文氏等。關大連海關問題。於上海協議對策。四日朝歸京後。更邀立法。司法兩院幹部。作法理的研究。決定左記態度。一、日本調停案。三案俱拒絕之。一、對於大連行貨物。於積出地。取稅金先取手段。作二重三重課稅。滿洲國貿易。受大打擊。一、大連稅關所關日華協定之一方的廢棄。固無所辭。即中國關大連海關問題。信美國必處表面而調停之。英國爲之牽制。使其不能調停。俾日本國際的地步不利。滿洲國放廢大連海關。滿洲國若於瓦房店。另設海關。即似欲默殺而觀其形勢推移者。又國民政府。五日將對日本。嚴重抗議。

美獨立記念日
大洋丸祝典

四日大洋丸電。通特派員發。今日爲美國合衆國獨立記念日。午後三時。開園遊會。張天幕。吊造花飾星條旗。造屋盤。雖微男人。各扮女裝。殷勤勸酒。美人船客。各盡其歡極其盛況云。

樺太長官
起用今村氏

五日東京電。五日閣議。樺太長官。決定更迭如左

元朝鮮 總督府內務局長
今村 武志
任樺太長官(一等)
樺太長官 岸本 正雄

中俄國交復交問題
懇王正廷氏再交涉
問題忽具體化

四日南京電。據中國確報。蘇俄政府外交委員長利陀美諾氏。云若派遣吳德惠氏以外有力人物。則蘇俄開中俄復交。有即時開始交涉之用意。南京政府。目下邀王正廷氏於南京而協議。四日朝汪兆銘氏。自上海歸京。即邀王正廷氏於自邸。祭其出廬。爲中俄復交。多涉中國全體。王正廷氏。謂欲熟考兩三日。而避即答。結局彼將出馬。中俄國交問題。忽具體化。

宋子文氏再提辭表
財政部忘業狀態

四日南京電。財政部長宋子文氏兩會萌去志。因各要人慰留乃罷任。茲又提出辭表。氏欲藉阿片專賣。以開財政活路。因汪兆銘氏等反對。知照現狀。到底不能打開。財政部因部長再度提出辭表。主要幹部級。殆不登龍。陷於怠業狀態。

農村對策
第三回委員會

四日東京電。未議院議員所設農村對策第三回委員會。四日午前十時。在院內開會。四十一名出席。

一、農村負債整理。
一、農產物價暴落。
交換意見。乘竹內氏派下十三名小委員。等時半散會

明糖脫稅
欲急查事實
局長訪藏相

四日東京電。明糖脫稅事件所關。前者東京地方裁判所檢事局。對大藏省。提出脫稅事實。問題須由大藏省之認定如何。以解決之。此事關係重大。因急查定事實。中爲主稅局長四日午前十一時。訪商橋藏相。磋商一切。

首相嗣子
發明選別機
便於區別鑄貨

四日東京電。簡易保險局技師。齋藤首相養嗣子齋藤實氏。今回發明鑑造貨幣選別機。凡係僞貨。不論何種。均能自動的選別。其構造極簡單。且能迅速。

永井拓相
邀滿鐵副總裁
聽石炭問題

四日東京電。永井拓相。四日午前十一時半。邀八田滿鐵副總裁。到拓務省。就目下滿鐵與石炭聯合會之間折衝中之撫順炭內地移入制限問題。聽取說明。因筑豐方面炭業者。間起問題。希望其善處也。

五債權國解決最後案
德代表部答不承諾
債權國乃協議對策

四日路透電。德國代表部。聞日。法。白。英。意。五債權國所作製賠當問題解決最後案所定之歐洲復興資金。支給四十億馬克之事。已告到民不能承諾。同時主張於最後的解決案中。平和條約應續續修項無效之事。不可不明記。而德國於四日午前會合。協商對策。

農村小學教員
俸給不能受領
將運動生活保障
提出於九月臨時議會

四日東京 本社特電。帝國教育會。因農村不況深刻。小學教員給料。不能支給者漸增。六月末對於全國小學校。發信詢其不給狀況。一日山梨縣北都留郡某小學教員。懇帝國教育會大島主事。爲之救濟。開山梨縣內小學校二百三十校中。給料不給約數八十九校。全額六萬六千五百四十四圓。手當校費未給者七千六百九十六圓。其者十箇月分給料。不得受額。有被下宿屋追出者

金山面鑿塭
關係者籌促進

新竹市金山面塭。年來雖有計畫開鑿。而豫定濁底區。按定爲金山面。埔頂方面。水源地區。柴城山赤土崎。双溪方面。

交通發達
自轉車驟增

臺北市區廣汎。不論上中下流階級。自轉車。在所必需。如勅任官。則會岡臺北醫院長。本爲人。則杜聰明博士。亦騎自轉車通勤。下此者可知。還來自轉車低廉。乘用者激增。七月一日現在。有籍札車二萬五千八百七十五輛。其除三千六十六輛。年々增加其速。惟商車。廢車而不知申告解體者甚多。稅務整理上極困難云。

新竹州頭前溪治水工事
按四百餘萬圓著手
荒地千甲得變爲良田

新竹州竹東。新竹廳郡。竹市管內之頭前溪。治水工事。經由督府發布府令。以臺灣河川法。自八年度起八箇年之繼續事業實施。總當局計畫案。支出總工費四百六十五萬圓。該工事實施區。即自竹東郡上公館。至新竹郡下南港溪口。延長二十七粁。右岸自竹東郡大肚附近。至竹郡六家庄臨口堤防間。築造石堤。沿水口。再由臨口堤防。至同郡蓮港。以築石堤。併土砂堤防。左岸自上公館方面。至竹東間築設石堤。及至下流。將延長新竹郡九甲埔。堤防一部。更沿至海岸間。築設土砂堤防。開該工事竣後可免頭前溪年々之洪水患。兩岸一帶田園。除國庫所有地外。約有三千甲。溪埔荒地。得變爲良田者。約達千甲。均可保全云。

南部二層溪
籌設橋梁
工費二十萬

臺南州下。新豐郡永寧庄灣裡。至岡山郡湖內庄間二層溪。同地居民。連絡不便。每向臺南州當局陳情。願架橋工事費。州爲工費百餘甲。獎勵栽培舊藥再發。其利益比澄仔作。認可多收二十餘萬圓云。

羅東郡支會
就稻藥再發
設試作田數處

客年中。州農會羅東郡支會。在三星庄英邊埤。試作稻藥再發。其成績即稻藥四尺餘。粟粒與普通粟無異。比澄仔粟。米之品質。又無異。每甲蓬藥粟收穫七千餘斤。而栽培澄仔作之水稻。同郡下客年中有四千五百餘甲。比水稻栽培總而積。占其三成爲園農村合理化。羅東街五結庄。冬山庄及三星庄木期亦設試作田數處。百坪或二百五十坪。再試藥藥再發。若得成功時。當局計畫將澄仔田。四千五百餘甲。獎勵栽培舊藥再發。其成績即稻藥。

樺太長官
起用今村氏

五日東京電。五日閣議。樺太長官。決定更迭如左

元朝鮮 總督府內務局長
今村 武志
任樺太長官(一等)
樺太長官 岸本 正雄

農村小學教員
俸給不能受領
將運動生活保障
提出於九月臨時議會

四日東京 本社特電。帝國教育會。因農村不況深刻。小學教員給料。不能支給者漸增。六月末對於全國小學校。發信詢其不給狀況。一日山梨縣北都留郡某小學教員。懇帝國教育會大島主事。爲之救濟。開山梨縣內小學校二百三十校中。給料不給約數八十九校。全額六萬六千五百四十四圓。手當校費未給者七千六百九十六圓。其者十箇月分給料。不得受額。有被下宿屋追出者

金山面鑿塭
關係者籌促進

新竹市金山面塭。年來雖有計畫開鑿。而豫定濁底區。按定爲金山面。埔頂方面。水源地區。柴城山赤土崎。双溪方面。

交通發達
自轉車驟增

臺北市區廣汎。不論上中下流階級。自轉車。在所必需。如勅任官。則會岡臺北醫院長。本爲人。則杜聰明博士。亦騎自轉車通勤。下此者可知。還來自轉車低廉。乘用者激增。七月一日現在。有籍札車二萬五千八百七十五輛。其除三千六十六輛。年々增加其速。惟商車。廢車而不知申告解體者甚多。稅務整理上極困難云。

義教費國庫負擔金
增額三千萬圓
提出來臨時議會
藉以救濟農村

五日東京電。救濟農村文部省欲將義務教育費國庫負擔金。臨時增額三千萬圓。正將從來負擔法。根本的改革。提出於來臨時議會。以爲農村救濟策之一。即我國義務教育所關教員俸給費。五千百萬圓。依負擔法之國庫支出金八千五百萬圓。約四成。普通町村約六成五分乃至八成。設置駐町村。約交付教員俸給費九成八分。改正案若成。則漸次增加六千村。對於貧弱町村。不獨教員俸給費等。悉交付相當金額也。其他物件費設備費等。

今秋艦隊檢閱
檢閱使爲谷口大將

五日東京電。海軍於去四日午後二時。在海軍省舉行之艦隊特命檢閱之事。受特命檢閱。乃廢合艦隊(第一、第二艦隊)內定九月上旬至十月。檢閱使似爲軍事參議官谷口尚真大將也。

依願免本官

受瀋陽之總面積七五六甲。早晚兩季。能得播稻之水田。二百餘甲。僅播旱稻一百四十餘甲。外由林草野數百甲。總計費五十七萬圓。山督府當局。補助十七萬圓。業主等負擔四拾萬圓。選於實現。於是前記各庄關係住民。日下正由倡首者提倡不日先開總會議促進之道云。

蓬島詩人集
開磋商會
八日午後四時

臺北瀛社友林欽賜君。自前月來。著手編輯蓬島詩人肖像集一冊。已如前報。聞全爲各地。暨北州詩人肖像。及佳作。並謝雪漁。魏潤庵。林石匪。黃石衡。久保天隨。其他諸氏序文。亦全集齊。將於近日中付之流梨。惟其順次。及命名。林君不敢自專。爰先函請瀛社關係者。訂來八日午後四時起在市內下奎府町。謝雪漁氏宅中。開磋商會。商議一切云。

鐵道部計畫買收
乘合自動車
應有一部實現

交通局鐵道部。受一般經濟界之不況。貨物輸送。自勿待言。乘客亦逐年減去。加之六七年前來。鐵道並行之乘合自動車。異常發展。致生出赤字。爲此對策。在重要區域。逐次將乘合自動車。轉換氣車。努力改善。期得防止赤字。然乘合自動車營業者。亦與鐵道競爭。整理線路。改良車體。降下車賃等。爭奪乘客。故其赤字。依然有增無減。爲是昭和二年度起。會立買收鐵道並行之乘合自動車計畫。向全島舉其本調查。但買收額頗巨。關此財源。諸於捻出。致實現困難。加之以竊盜襲業起訴。去四日由山岡判官。及北川檢察官立會開廷。該檢察官以證據不足。論告無罪。山岡判官即照論告。堂諭無罪。同時釋放。據本人所談。拘留署二十九日間。每日被拷問難堪。遂至妄言。又四月二十八日在臺銀整南支店門口。同如此次大市區計畫事業實行。不利不便。亦自不少也。因而確立事業所要財源。地域地區之指定。不良住宅改良。土地區劃整理等之施行。須如內地都市計畫法。及市街地建築物法。其他基本法。要爲從速施行也。總督府就此施行。似已進行房議。不遠當見實現。如是本市市區之變更。其影響于實業界。非鮮少。(記者曰)文明之賜。我之自由。本計人從是。我亦不說乎。

臺南至西螺
道路開鑿
近將實地測量

臺南州當局。自臺南至西螺間道路。決定開鑿。現正計畫一切。又虎尾郡西螺至施厝。橋頭。海口。北港郡北港。東石郡港墘。布袋。及北門郡北門。山海岸至臺南間道路。向爲地者。亦決定開鑿。廣約十五間。以俾連絡。不久將山州土木課。實地測量云

沙鹿七年度
籌設事業種類

沙鹿庄七年度。籌施新規事業。卽三角公園周圍。並舊公園增築。道路改修工事。市場實施新築。小學校校舍。水源及溜水池等。

臺南州廳玄關前石柱
不穩文字事件公判
證據不足堂諭無罪

臺南州廳玄關前石柱。年來雖有計畫開鑿。而豫定濁底區。按定爲金山面。埔頂方面。水源地區。柴城山赤土崎。双溪方面。

臺南州廳玄關前石柱
不穩文字事件公判
證據不足堂諭無罪

臺南州當局。自臺南至西螺間道路。決定開鑿。現正計畫一切。又虎尾郡西螺至施厝。橋頭。海口。北港郡北港。東石郡港墘。布袋。及北門郡北門。山海岸至臺南間道路。向爲地者。亦決定開鑿。廣約十五間。以俾連絡。不久將山州土木課。實地測量云

沙鹿七年度
籌設事業種類

沙鹿庄七年度。籌施新規事業。卽三角公園周圍。並舊公園增築。道路改修工事。市場實施新築。小學校校舍。水源及溜水池等。

新營產組研究
七日提出事項

新營郡產業組合研究會。訂來七日午前八時起。假新營信用組合事務所。開第十八回研究會。是日開議事項。各組合提出如下一、遺產紛爭問題(店仔口信用組合提出)二、貸付金回收方法(同上)三、自由脫退持分拂戻(溪信用組合提出)四、貸付金整理對持分拂戻額(鹽水港信用組合提出)五、要望研究會提行。產業組合雜誌(番社信用組合提出)六、視察簡易農業倉庫。七、信用組合共同購入活動寫眞機。八、全島產業組合大會提出問題等。所關(新營郡產業組合研究會提出)

少婦自縊
痛夫之餘

高雄州東港郡新園庄新園郭王氏。患年二十。此回縊死在自宅。即其原因。因一個月前。其夫郭昌病死以後。悲傷之餘。遂萌短見。竟隨其夫於泉下云。

水稻競作
收量審查
蘭陽告完

臺北市本年度。水稻最高收量競作會。理因屆收穫期。州係員自前月末以來分作數組。于各郡下出品田。審查收穫。其中蘭陽三郡下。業于去一日。已全部收穫。關此據立會大倘州技師談云。本期出品田。凡三十七

南部二層溪
籌設橋梁
工費二十萬

臺南州下。新豐郡永寧庄灣裡。至岡山郡湖內庄間二層溪。同地居民。連絡不便。每向臺南州當局陳情。願架橋工事費。州爲工費百餘甲。獎勵栽培舊藥再發。其利益比澄仔作。認可多收二十餘萬圓云。

新竹州頭前溪治水工事
按四百餘萬圓著手
荒地千甲得變爲良田

新竹州竹東。新竹廳郡。竹市管內之頭前溪。治水工事。經由督府發布府令。以臺灣河川法。自八年度起八箇年之繼續事業實施。總當局計畫案。支出總工費四百六十五萬圓。該工事實施區。即自竹東郡上公館。至新竹郡下南港溪口。延長二十七粁。右岸自竹東郡大肚附近。至竹郡六家庄臨口堤防間。築造石堤。沿水口。再由臨口堤防。至同郡蓮港。以築石堤。併土砂堤防。左岸自上公館方面。至竹東間築設石堤。及至下流。將延長新竹郡九甲埔。堤防一部。更沿至海岸間。築設土砂堤防。開該工事竣後可免頭前溪年々之洪水患。兩岸一帶田園。除國庫所有地外。約有三千甲。溪埔荒地。得變爲良田者。約達千甲。均可保全云。

羅東郡支會
就稻藥再發
設試作田數處

客年中。州農會羅東郡支會。在三星庄英邊埤。試作稻藥再發。其成績即稻藥四尺餘。粟粒與普通粟無異。比澄仔粟。米之品質。又無異。每甲蓬藥粟收穫七千餘斤。而栽培澄仔作之水稻。同郡下客年中有四千五百餘甲。比水稻栽培總而積。占其三成爲園農村合理化。羅東街五結庄。冬山庄及三星庄木期亦設試作田數處。百坪或二百五十坪。再試藥藥再發。若得成功時。當局計畫將澄仔田。四千五百餘甲。獎勵栽培舊藥再發。其利益比澄仔作。認可多收二十餘萬圓云。

臺灣日日新報
(原題臺灣新報)　(明治廿一年五月九日第三種郵便物認可)
本日夕刊共二十頁
發行兼編輯人　臺灣日日新報社
臺北市表町二丁目一番地　電話(代表)三八〇〇番
振替口座臺北一〇番　定價一箇月金五拾錢　廣告料　本紙一頁一回金壹圓　一行一回金拾錢

●合資會社臺灣日日新報社(原題)昭和七年六月參拾日解散　有限會社臺灣日日新報社(原題)昭和七年七月六日登記　臺北地方法院

●竹南製材株式會社(解散)昭和七年六月拾貳日株主總會ノ決議ニ依リ解散ス●同日新竹出張所新竹支配人ニ左記ノ通リ支配人ヲ選任ス　新竹郡新竹街北門外六百七拾番地　鈴木四郎　昭和七年七月四日登記　臺北地方法院新竹支部

●有限責任臺灣信用購買販賣組合(假稱)昭和七年六月假拾九日名稱ヲ有限責任信用購買販賣組合ト變更又ハ假稱ニ必要ナル假儀ヲ附用セシムルコトヲ追加ス　右昭和七年七月四日登記　臺北地方法院宜蘭支部

▼臺灣鐵合資會社(原題)臺灣鐵株式會社(原題)昭和七年六月參拾日解散　有限會社臺灣鐵合資會社(原題)昭和七年七月六日登記　臺北地方法院

▼臺灣機合資會社(原題)臺灣機株式會社(原題)昭和七年六月參拾日解散　有限會社臺灣機合資會社(原題)昭和七年七月六日登記　臺北地方法院

▼臺灣合同電氣株式會社(原題)昭和七年六月參拾日解散　有限會社臺灣合同電氣(原題)昭和七年七月六日登記　臺北地方法院

▼臺灣電氣株式會社(原題)昭和七年六月參拾日解散　有限會社臺灣電氣(原題)昭和七年七月六日登記　臺北地方法院

▼臺灣電氣興業株式會社(原題)昭和七年六月參拾日解散　有限會社臺灣電氣興業

總督府評議會を活用せよ
同時に官制等の更改も必要

一

總督府評議會なるものに對する島内の輿論は、その實績により尠少の相違はあるとしても、之を内地の上から大形に擴張しなくてはならぬといふ點では略ぼ一致を見てゐるものと思ふ。この點の分析が、まづ二日間で十人名の新評議會員を新たに任命したのを機として評議するに至つたものと考へられるが、兎に角總督諮詢機關として本評議會なるものの内容充實については此の際適切なる工夫が必要ではあるまいか。

二

殊にこの頃の樣に評議會なるものを一向に利用せず、唯だ會長に一年の任期が來れば慣例的に政任を行つてお茶を濁してゐると云つた世間に評議會なるものに對し其の發揮上に疑惑をもつ者もあり中には「無用の長物」などと酷評するものさへある。現狀を以てするとも此の種の機關に對して理論的にも實際的にも申開くべき根據が餘りないやうだ。實は此の機關の不活潑といふことも、結局總督の頭をたゝく更迭に關はされて何であらう。吾人の見るところでは、統治上根本なる事項は勿論なり多くの評議會に諮るべき問題や輕率の嫌ひに多からざることを氣にせねばならぬくらゐだ。

三

尠しこの場合特に考慮を望みたいことは、この機關の活用と共に評議會員の人物養成上にも更に一段の工夫と練磨とを顧慮して欲しいことだ。今迄のやうに評議會員が本當の意味の「諮詢機關」よりも世間的に名の出た名譽職に陷にしいといふ人物のみを集めてゐるので、議員の名譽心を滿足させるには足らうが眞に實際統治につき民意を代表して總督以下其の所見に大家を傾聽させる様な民論の代表者とはなり得ぬ場合が多くはないか。要するに評議會を今日までの儘なものに留めて置くのならば評議會制の廢止も大勢のところで宜しからうが將來これを本當に活用しやうといふのなら今少し實質的内容的に缺陷の土を澁さゞるべきではあるまいか。

五

最後に吾人は評議會員諸君に向つても希望いたさねばならぬ事が一つある。それは評議會官制に基づき諮詢會は臨時に開會を要請しなくては如何とも致し難い。現にこの間なども臨時開會の聲も大いに擧つたが、會員として衷心輿論の歸趨につき評議會の聲を聞かうとしたが、當時總督は平壤に不在で如何ともできなかつた樣な次第である。勿論、この點につき總督は評議會の要請に應じ臨時會を招集するの義務を負ふものではないが、せつかく評議會の設置がある以上は、之によつて廣く民意の歸趨を知り、利用し活用するに努らば本島統治上裨益するところ大いであらうと確信する。地方の協議會と共に評議會の活用も亦大いに考慮を要する點ではあるまいか。

日本の滿洲國承認
調査團は阻止する
調査團の役員某〻入京と同時に
外人記者に對し越權的言動

【東京五日發電通】四日入京せる調査團の歐亞課入京と同時に在京一外人記者に對し調査團の渡日目的並に調査團の對滿問題解決に關する意向として極めて越權的な言動を敢てしたこと五日付のジヤパンアドバタイザー紙に依り判明した、右に依ると調査團の渡日目的は滿洲問題解決に關する日本政府の意向を探るにあり、若し日本が滿洲國承認の意思あらば左の三つの理由に依り日本の承認を阻止しやう

一、滿洲國承認は日本が理事會其他で聲明した支那の主權、領土權保全尊重に違反し世界の憤慨を招く

二、承認は支那の領土權侵害で九國條約に違反す

三、承認は日支直接交渉を不可能ならしめ日本は不利益を蒙る

然して右の如き調査團の意向は支那の提議せる滿洲自治領案を日本に提言し、之を調査團の意向として採用することを日本に承認せしめんとする意向なること明白で、我政府の態度決定に關しては次の如くである

一、新國家を承認するはその實が合法的なれば第三者の容喙すべき所にあらず

一、滿洲に於ける日本軍の行動は自衞のものでそれが關係に於いて滿洲國を作つても日本は支那の領土主權を侵略した行爲にあらず

一、獨立は支那國内の問題で日本の容喙すべき所にあらず支那自體の分裂は何等九國條約の豫見する所にあつて之を承認するは毫も同條約に違反せず

一、滿洲國に於ける特殊權益は南京政府と交渉するも差支はない、若し南京政府で報復的に對日抗爭を續け直接交渉に應じなければ一切の責任は支那側にあるのだ

督府だより
◇…目だつ協力風景

南務局も土木熱の分は出來上り地方、地經濟は日下經濟の矛盾を向けて作成中であるが現在中に出來上ることとなつてゐるさうな、地方熱が擧げて協力の不熱心もない、各局の關係を見てサテこのうえだれだけの歩留があるか、その命中率如何は總督長官の手腕に依るが「大仕掛局長」岡田氏の手腕が期待されると評されてゐる

▽—△

東京に於ける各種關係の人組織は、梨山政務長官をも交へ參加し總督府に對し滿洲國承認の意思あらば左の三つの理由に依り日本の承認を阻止しやう

一、滿洲國承認は日本が理事會其他で聲明した支那の主權、領土權保全尊重に違反し世界の憤慨を招く

二、承認は支那の領土權侵害で九國條約に違反す

三、承認は日支直接交渉を不可能ならしめ日本は不利益を蒙る

然して右の如き調査團の意向は支那の提議せる滿洲自治領案を日本に提言し、之を調査團の意向として採用することを日本に承認せしめんとする意向なること明白で、我政府の態度決定に關しては次の如くである

一、新國家を承認するはその實が合法的なれば第三者の容喙すべき所にあらず

一、滿洲に於ける日本軍の行動は自衞のものでそれが關係に於いて滿洲國を作つても日本は支那の領土主權を侵略した行爲にあらず

一、獨立は支那國内の問題で日本の容喙すべき所にあらず支那自體の分裂は何等九國條約の豫見する所にあつて之を承認するは毫も同條約に違反せず

一、滿洲國に於ける特殊權益は南京政府と交渉するも差支はない、若し南京政府で報復的に對日抗爭を續け直接交渉に應じなければ一切の責任は支那側にあるのだ

調査團の滿洲問題解決
支那自治領案に傾く
我政府は絶對反對を表明

【東京五日發電通】調査團の滿洲問題解決に關する意嚮は目下東京に於ては嚴しく注目の的となつて居るが調査團は支那政府の「提案せる滿洲自治領案」に對しては絶對反對である

滿洲國を支那自治領とし支那政府任命のハイコミツショナーの統治下に置き日本の權益を確保せしむ

一、滿洲民族を無視し滿洲民の獨がる支那政權の復活は民族自決の精神を無視するもので、日本は絶對反對である

一、滿洲主權者は從來支那政府の命に服さず勝手な政治を行つて來た、從つて今後支那がコミツショナーを任命するは形は一歩後退するも實質的には從來より有利となる

一、調査團は日本の承認を阻止せんとするも滿洲問題の最終解決は滿洲國を承認するの外はないと言ふにあり支那問題解決案を作製せんとするは調査團が最終解決案を作製せんとするは調査報告の職務を誤つたものとしその職責に違反してゐるのだ

内田伯の外相親任式
けふ午前中に擧行

【東京五日發電通】内田康哉伯は五日午後九時二十五分入京するに付き總督官邸は午後九時を期し内奏手續を終りたる後直に内田伯の外相親任式を行はせらるる筈である

長途の疲勞で リ卿病む
首相との會見も延期か

【東京五日發電通】リットン卿は五日英國大使館内で靜養中なるが佛國大使館付醫師モット氏の診察に依れば大した病ではないが、長途の旅行に疲勞を來し輕微の胃病を患してゐるから暫三日間安靜を要すと言つてゐる、從つて六日の松岡首相との會見も延期される筈である

定例閣議
五日午前十時より開催

【東京五日發電通】五日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開催

督府部局長が
初の懇親會
五日夜總督官邸で

田久通信總長、深川遞信管理長、樺山總督官邸の十二名で出席懇親的に會食したが、時間も成るべく早く始めて成るべく長く話そうといふことから六時半から會食を共にし、食後も歡談に時を過ごして終つた

州衞生課長級に
近く異動を決行
鈴木氏退官に伴ひ

滿洲國特使丁總長一行

滿洲國政府が
稅制を改善
稅捐局、監督處を新設

【新京四日發電通】滿洲國政府は滿洲國時代經濟の極に達した現狀を根本的に改革し之を中央に統一するため稅制、稅務監督處を新設するに決し之に伴ふ官制を七月二日付勅令で公布した、之に依り各省の財政廳を全廢し收入は擧げて國庫に歸屬し各省の所要經費は國庫より支出することになつた

臨時議會召集
八月末說
民政黨で政府に進言

【東京五日發電通】五日の民政黨幹部會に於て第三次臨時議會召集時期に付き議論の交換があつたが大體政府には八月末と八月末との大體說あるも時局安定のためには一日も早く召集すべしとの意向として政府としては大體八月末說を以て政府に進言したいといふ意見に一致した

民政黨の聯合會
青年部新設を可決

【東京五日發電通】民政黨は五日午後二時半から總部と旭日俱樂部に於て政務調査會及び總務會を開き青年部新設の件、小泉逓信、鈴木農林兩大臣の出席を求めて懇談し、一切を政務調査會に一任した後、總務會に於て之を可決、午後二時半散會した

四千萬元の
軍事公債成立
【上海五日發電通】支那側の報

石門庄漁港の
豫定地が決定
きのふ中瀨知事の
滿水郡初巡視で

【新京五日發電通】滿洲國政府は滿洲國時代經濟の極に達した現狀を根本的に改革し之を中央に統一するため稅制、稅務監督處を新設するに決し之に伴ふ官制を七月二日付勅令で公布した、之に依り各省の財政廳を全廢し收入は擧げて國庫に歸屬し各省の所要經費は國庫より支出することになつた

妥協案を非難す
グランヂ伊外相

【ローザンヌ四日發電通】グランヂ伊外相は四日夕新聞記者に對し「獨佛間に於ける經濟的妥協は全く國際的の妥協を力說し且つ五ケ國會議は全く見にものでない旨を說明し五ケ國會議に對する非難の聲を擧げ五ケ國以外の各國代表團にも今回の妥協に好感をかもすもの多く、殊に英及び國聯事務局に於て二番乘を以ては大いに不滿の意を表明して居ることなどを說明した

藏相病む
書記講習

【新竹電話】新竹郡の保甲書記講習會は六日より七日迄二日間新竹公會堂に於て開催の筈なりしが藏相病氣の爲め講師出張不能となり

開城丸の無電廢止

大正十年當時第九十三號大阪商船所屬開城丸（六千四百九十九噸）は同船會社の定期船として仁川大連間を航海中七年六月十四日朝九時半上海沖合に於て濃霧の爲め同船は以後無線電信を廢止するに至つた

川南副領事以下
蘇州の邦人
上海發歸還

【上海五日發電通】蘇州駐在川南副領事以下館員四名及邦人十五名は支那當局の要請により五日朝九時半上海發蘇州に歸還の途に就いたが上海沖合數浬以來五日で引續き蘇州に滯在する筈である

金子保次郎氏の辯護士開業披露宴

總督府法院長を最近辭任し辯護士を開業した金子保次郎氏は五日午後六時半從法院檢事局長官と臺北花柳界の有志を龍鳳ホテルに招待し盛大なる披露宴を開いた

新竹郡の保甲書記講習

【新竹電話】新竹郡の保甲書記講習會は六日より七日迄二日間新竹公會堂に於て開催の筈なりしが藏相病氣の爲め講師出張不能となり

民政黨で北海道を遊說
若槻總裁は十九日札幌へ

【東京五日發電通】若槻總裁は十九日東京發二十一日の札幌に於ける北海道大會に出席することになつたが此の機會に民政黨は道内に遊說すべく八月一日より一週に跨る豫定

資本逃避防止案で
國庫課長說明
爲替銀行業者に

【東京五日發電通】資本逃避防止法の提案に對し貿易銀行當局者に就き其の内容を聽取したる結果左の如し

一、資本を移轉目的とは無關係に於て資本の逃避を防止する爲め外國爲替業務に關する取締を嚴にする

一、從つて現行制の普通貿易の爲替業務實施に對する制限等のカバーは認める

一、貿易關係の爲替取引は從前に準じ貿易の實績を基礎として之を認める

一、但し銀行として當然に於ける爲替資金を設ける場合はその都度政府の許可を要す

一、銀行の爲替持は總ての場合を通じ認容なし

尙ほ右の外に於ても政府の方針を體し爲替取引に付き適宜措置するものであるが當局者が爲替管理の基本方針に變更なきことを强調する場合政府の方針を體し爲替取引に於ても從來の

東港街民の熱望は 本線敷設に在り

とーきのふ鐵道期成同盟總會開催

近く陳情隊關係方面歷訪

近く歸順式を擧げる兇蕃ラホアセの棲む奥山にも、こんな清澄な青空と山岳の美にめぐまれたところがある

【高雄電話】屏東街では大正十年鐵道延長期成同盟會を組織し街民は擧てこれに加入し以來終始一貫熱心に運動を續けて來たが、これが實現を促すべく街はその都度に沸騰し來つたが、既報の如く突如通局では八年度より臨時部費をもつて現在の線路である潮州より恒春への鐵道延長敷設工事に著手東港街へは支線を敷設する計畫であるが、これにつき東港街民間には本線を敷設するとせば地形上マイル餘り迂曲せねばならぬ結果として それだけ工事費が增十萬であるから鐵道政策としては支線を敷設する事が得策であるかも知れぬが、しかし吾ら街民によつて組織されてゐる鐵道期成同盟會の目的は本線の延長にあるので支線もとよりなきには勝るとは謂へ、支線では物足らぬ、擧官すれば裏微に渡してゐる東港街を救濟する事は出來ぬので同盟會本來の目的である本線の實現を切望するものである

との見地からして、五日午後五時より同街公會堂において鐵道延長期成同盟會總會を開催したが、街民の大部分が參鄕し同盟會長黃源興氏は有の顧言を敷衍して總務を報告し滿場一致をもつて陳情隊をあげ本線敷設に關し關係當局に陳情する事を可決し散會したが、迂回線に要する工事費は東港街民にて負擔を辭せざる決心があると

新竹州は 他州に總て劣てゐる

中南部視察後、郡內務部長談

【新竹州郡內務部長は八日間に亙り中南部を視察して三日朝歸たがその感想を聞けば語る

中南部

の各都市を歩いて見て全く新竹は總ての點に於て劣つてゐる。當局の如きも州廳所在地でない關係かられだけの設備を持つてゐるのは それだけ市の力の充實してゐる賜を語るものである。都市としては高雄が二番目と思つたに過ぎない。繁榮なるも全く港灣の關係である。繁榮なるも全く港灣の關係である。次は嘉義なるも全く港灣の關係である。次は嘉義なるも全く港灣の關係である。次は嘉義

ラヂオ欄

今日の番組

J.F.A.K 七月六日(水)

午前の部

【六・〇〇】朝の擴聲（臺北）、ラヂオ體操（臺北）今日のお天氣のおしらせ（臺北）臺北測候所發表
【八・〇〇】全國株價通報（臺北）
【九・三〇】臺灣生れの小兒が內地へ（へる）と皮膚におできが出來るのは如何△川柳欄（臺北）
【一〇・〇〇】今日の家庭料理（臺北）△讀書（臺北）△讀と三講、勞働し、抑し時し、體操講し
【一二・〇〇】日用品小賣値段（臺北市公設市場）△報時（臺北）

午後の部

【一・〇〇】氣象通報（臺北）
【六・三〇】子供の時間（臺北放送局）
【七・〇〇】講演（臺北）
【七・二〇】未定（大阪）
【七・五〇】臺灣語四段目判官切腹之段（浄瑠璃）谷澤管枝、三味線・竹本勝玉
【八・三〇】臺灣音樂（臺北）
【九・〇〇】孔明祭壇（臺北）
【九・三〇】臺灣語四段目判官切腹之段（浄瑠璃）谷澤管枝、三味線・竹本勝玉
【一〇・五九】正午の時報（臺北）
【一一・〇〇】氣象通報（臺北のみ）臺北測候所
【一二・〇〇】放送局報（臺北）

夜間の部

【七・〇〇】講演（臺北）『口腔と衛生』臺灣歯科醫師會長 松田繁義
【七・二〇】未定（大阪）
【七・五〇】臺灣語四段目判官切腹之段（浄瑠璃）谷澤管枝、三味線・竹本勝玉
【八・三〇】臺灣音樂（臺北）
【九・〇〇】孔明祭壇（臺北）
【九・三〇】臺灣語四段目判官切腹之段（浄瑠璃）谷澤管枝、三味線・竹本勝玉
【一〇・〇〇】今日の家庭料理（臺北）△讀書（臺北）△讀と三講、勞働し、抑し時し、體操講し
【一二・〇〇】日用品小賣値段（臺北市公設市場）△報時（臺北）

元祿十四年三月十一日放免前の內匠頭（團令狐）が花岡を發し下向の田村右京大夫の邸（團令狐）へ

菖蒲前筑

義太夫【午後七時五十分より】

假名手本忠臣藏

四段目「判官切腹之段」

出演 竹本勝玉 三味線 竹澤管枝

（この一段は、淨瑠璃の中でも最も有名なもので、塩冶判官が高師直に對する遺恨から、殿中松の間で師直に切りつけ、即座に切腹を命ぜられるまでを語るのである）

日露の役に父親が、亡くなしのみか世話、さらに慰しき袋をさへ、殘して戰ひたりしかば、別

臺北前筑

【午後九時より】

噫倉本少佐

（軍神旅順作戰）

演奏 大塚旭海

義に男じ武士は自から、物の哀れを知るとか、昭和六年秋はじめ、風雲かにも吹き荒び、滿州の野の夕陽と、消えにし人にその例、聞くも涙の種ぞかし茲に公主嶺陸軍守備隊の、步兵四三中隊附、倉本俊その人は、

書間娛樂時間（臺北のみ）

【午後零時二十分より】

△艶しき夫婦（山田耕作曲）
△セレナード（アノー作曲）
△愛しのケンタッキー（フオスター作曲）
△ダアルス・ブルーエット（ドリゴ作曲）
△オリエンタル（アノー作曲）
△ボルスカ・ラストワルツ（ボルスカ作曲）
△ボルスカ・ラストワルツ（ボルスカ作曲）

本日は特に小賣値段の說明につゞいて、ラヂオ體操の說明があります

講演

【午後七時より】

▲口腔と衛生

臺灣歯科醫師會長 松田繁義

七月一日放送の所都合により延期となり本日口腔と衛生と改題して講演する事になつた

日用品小賣値段のおしらせ

【午前十一時より】

本日は特に小賣値段の說明につゞいて家庭主婦の公設市場小賣値段に對する知識を御披露する筈

出演 臺北市公設市場 小賣値段に關して 中村榮太郎氏

家庭料理獻立

【午前十時より】

△卵雜煮四人 材料：鷄肉、玉子二

壽し三種

材料：海苔、玉子二

家庭百科問答

【午前九時三十分より】

臺灣音樂

【午後八時三十分】

瀧棚會妻 一幕

演唱 玉鳳 趙才才

（假裝はおなじみの江山樓音樂隊の方々（說明は玉鳳さん）

子供の時間

【午後六時三十分より】

童謠獨唱

宮川てる子さんの獨唱でピアノ伴奏は家庭音樂明さんダアイオリン助奏は山崎良郎さんであります

一、お山の朝道（小松耕輔作曲）
二、風
三、新兵さんの歸足（小松耕輔作曲）
四、南京ことば（山田耕作曲）
五、あの日この頃（山田耕作曲）
六、ねんねのお里（杉山はせを作曲）
七、あした（弘田龍太郎作曲）
八、笛のお浚（弘田龍太郎作曲）

日本婦人の缺點は 經濟觀念の缺如

—金錢に淡白であることは人格として誠に結構であるが……

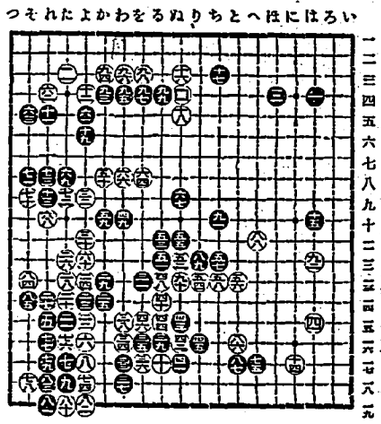
金錢に淡白であることは人格として誠に結構であるべき筈でありますが一面には經濟觀念のない人達であるという缺點があります。實にそれが日本婦人の缺點であります。時代が次第に進むに從ひ經濟觀念の缺如は丁度盲目も同然であつて行きますから、人間生活の樣式も自然に變化するということは當然であります。勿論人間生活に關する知識は各自が直接自身の生活問題であるが上、寸時も經濟を離れてはならず、勿論敏且つ細密の研究を要すべきであります。今日の日本に於ける各家の婦人達はなかなか多少研究的の研究でありまして、殊に經濟上の研究問題は全然無の狀態であります。人格上より救濟すべき女性或は三度の食事にも困るところの經濟的に缺乏を感じて居る婦人達に對することは、社會人としてあるまじき重大事であります。現在の經濟狀態に於きましては、政治的研究の不急問題は後廻しとしてその第一に經濟的研究をなすべきであります。

△臺灣生れの小兒が內地へ（歸ると皮膚におできが出來るのは如何△川柳欄（臺北）

婦人棋客と 臺北有段者對局

【第二局の四】

五目先番 初段 天立正通氏
互先 初段 山本眞平氏



いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつねならむうゐのおくやまけふこえてあさきゆめみしゑひもせす

講評 白も四は時期尚早八六に於て、白も四に於て、白も四に於て、白も四

爲替差損による電力會社の大痛手

既に百五萬圓の損失に當る

【大阪四日發本社特電】本國電力の外債第二回利拂は正金銀行に拂込んだがその金額は平均利子六十三萬八千餘弗に對し拂込當日の爲替相場による邦貨二百七十餘萬圓を支拂ふべきところ發表四十仙に當り結局三十萬圓だけ差損を緩和したが、僅且つ昨年の借入當時の相場に比し約七十五萬圓の損失を蒙つてゐる、又本年第一、二回の拂込を合せると百五萬圓の損失となる尚北の發電相が來る九年末の日月原電力工事完成まで殘くものと假定せば爲替損合計は五百萬圓となりこれだけ豫算外の支出額となるから同會社の經營財源を全部拂出しても尚隆分の不足を生することとなり會社に取つて大打撃でその對策に苦慮されてゐる

大連海關接收問題　圖は關本海關員が外交人數員に關係引出の所

五十萬圓を投じて朝鮮の金山を買收

金の値は未だ〳〵上るものとみて

將來最も有望と確信　後宮信太郎氏談

金山に手を付けるに至つたのは金の將來につき私一個の考へとして二、三年五圓といふ一般の先入主とは大に違つて十四、五圓にもなるといふ大きな見透しから今は探鑛と掘り有利でなくても將來は大したものにならうといふ點からである、場所は江原道と慶尚北道の境で、白頭山に次ぐ朝鮮第二の高山たる

太白山より　約二里

を距る支山、海拔二千八百尺の山である、大邱から五十二哩、自動車を驅つて乃至四十五哩、それより五里光の實地迄は自動車で行けるが、汽車なら山から四里半位のところまで行ける、それより西北里といふ所まで自動車で連絡、西四里より更に二里ほど歩いて金山に達するのである、此の金山の麓は海拔二千尺、それより八百尺登れば頂上である、今迄は朝鮮人が手掘りで掘つて

彼是百萬圓　は掘つてゐる、今のところ粗より以下を深く掘るには排水、防水の設備をしなければならぬ、本年一月に鑛の見本を二百個ほど取寄せ金品位で充分餘裕をやらうやら見込があるといふので二百に按配を派遣して實地について調査した、五十萬圓で買收したのも

相當確信を　持つたからである、幾し在來の手掘りでは採掘もおぼつかないのでデイーゼルエンヂンで動力を起し壓搾機を據付け坑道深度まで機械力で採掘する方針の下に設備を進めてゐるが九月頃には設備が出來上る豫定である、事業經營上都合のいいことには勞銀や物價の安いことで抗夫など金品位石では一日一圓二十錢から一圓五十錢もするが、朝鮮では二圓五十錢でつかへる、又現一圓二十五錢といふ安値であるから山中の生活費も安くてすむ、右のやうな事情からして

金の採掘費　も安價

澎湖に大豆

試作では上々の成績

澎湖廳下に於ける臨上農業に就ては屢々島當局に於て不斷の努力をそつて改良乃至奬勵の發足に努めて居るが澎湖に於ては大豆作に關しては從來何等の施設なく大豆は如何と新に本年から試驗的に於て試作した所成績が上々百パーセントで理想的なものが出來たので殿賀島では更に來年度試作をなし其結果次第では一般に奬勵する筈だと云ふ、一體澎湖の耕地は其の七割迄が甘藷を以て占められ次で落花生、高粱、粟、玉蜀黍、大豆、小豆、緑豆、蕎麥、胡麻、陸稻、甜瓜、西瓜、蔬菜類等が栽培されてゐるが、大豆は從來僅かに自家用として作つてゐたに過ぎず一方オンライの生產額は年六百萬圓であるのでその輸入額の過半に相當するものと思料される、右の如くであるから當局に於ては此際大豆の奬勵を計るの外なしとなし、先づ手初めに昨年十月頃より試驗的に栽培したる結果は非常の好成績を擧げたので本年は更に之が奬勵を計る豫定である、尚ほ大豆の栽培は一般に甘藷の後作として栽培されてゐるが、甘藷の收穫は十月中旬頃であるから大豆の播種は十月下旬頃となるが、大豆は霜に對しては甘藷よりも強いから霜害の心配はない、又大豆は一般に肥料を多く要するものとされてゐるが、澎湖の如く土地が肥沃で且つ新墾地であるから肥料は全然施さなくても可なりの收穫を擧げ得るものと思はれる、尚ほ大豆の播種は十月下旬頃であるから甘藷の收穫と播種の時期とが重複するが、甘藷は大體に於て十月末迄に收穫を終るから大豆の播種には何等の支障なく、又甘藷の收穫は勞力を要するが大豆は播種後殆んど手數を要しないから甘藷の收穫と播種とは何等の支障なく、又甘藷の收穫は勞力を要するが大豆は播種後殆んど手數を要しないから甘藷の收穫と播種とは何等の支障なく、又甘藷の收穫は勞力を要するが大豆は播種後殆んど手數を要しないから甘藷の收穫と播種とは何等の支障なく

內地の材木界

八百萬石に制限

佐治孝德氏談

界は北洋材關會が壓太材のパルプ製造をやめて移出に廻けたので素材二十萬石を處分したによるもので多大の移入超過を來し木材界に混亂したが今年はそれを八百萬石に制限するさだ

兌換券統一には反對出來ない

臺銀の機能が弱つた

今日臺灣に利害がない

兌換券統一問題につき總督府當局者は臺銀當局者に對して不可なりとの意嚮が傳へられたるも、臺銀當局者は之に對し左の如く語つた

臺銀に　發行權を與へたのは澎湖關係といふ特殊事情の下に於てであつた、然るに昭和二年のパニックと雖も之が影響を受けず、其の活動力を發揮し得たのは全く臺灣の經濟界が健全なる發展をなしたからである、從つて臺銀に發行權を與へた以上は之を統一するも敢て差支なきものと信ずる、臺銀は發行權を與へられたるが爲めに利益を得たことは一回もない、寧ろ發行權を與へられたるが爲めに種々の制限を受けて居つたのである、從つて發行權を與へられたるが爲めに臺銀の利益が減少したことは事實である

婦人と家庭

内臺人の融和上 共婚法の實施は急務

臺北高等法院長 後藤和佐二氏談

東京に於ける司法官會同に出席のため此の程上京した臺北地方法院長後藤和佐二氏は左の司法界の諸問題につき次の如く語つた(日本合同通信)

臺灣に於ける司法制度は文化の進展と共に段階し今日大いに見るべきものあるも未だ改善を要すべきの多きがあるのである。臺灣は司法制度の施行以來島民の生命財産の安定を得て今日島民は我國の司法制度の確立してゐる事を非常に喜び且つ信頼してゐる點より觀て益〻司法制度の改善を圖るは勿論あらゆる施設を講ぜねばならぬ事勿論我々は島民の福祉に盡してゐるが總督府當局者に於てもこの點に關して常に研究を遂げ

島民の心情の變遷に伴れそれと合致する施設を施すことは臺灣統治上極めて重要なことである。今日司法制度の改善は大いにあるが實際問題としてその實現を見ることの出來ないのは事實である。目下最大の問題となつてゐるのは內臺人融和を圖る合法的に實現すべき婚姻の問題である。それには先づ戸籍法の改正を必要とするが現在臺灣には戸籍法が施行してゐないから內臺人の婚姻等に關し

正式に認められない。從つて戸籍法を實施すれば內地人にして臺灣に本籍を有つことも出來るし又臺灣人にして內地に本籍を有つものも出來るのである。臺灣人の慣習は一般に早婚の風があり男子は滿十七歳女子は滿十五歳を以て婚姻の適齢としてゐるが內地人の滿年齢は男子は滿十八歳女子は滿十六歳を以て婚姻の適齢としてゐるから內地人と臺灣人との間に婚姻を成立せしめんとするには臺灣人の方が內地人の年齢に達するまで待たねばならぬ。又內地人の方が臺灣人の年齢に達しても臺灣人の方が未だ達しない場合には內地人の方が臺灣

共産黨事件の公判

二田村四郎は死刑
佐野學は無期懲役
きのふ檢事が求刑

【東京五日發電通】第一次日本共產黨事件は五日午前十時二十分平田、佐野兩被告の論告求刑に入つた。この日共產黨大デモ敢行の指令が發せられたとの情報に當局では來る有有の大檢擧を行つたが、無事佐野學以下百九十八名の檢擧は午前の分と午後の分一隊にわかれ入廷せしめ、氏名訊問の後午前の部（百五名中八名缺席）に引續き平田檢事起訴、肥眞の訊問を以て論告に入り日本共產黨は金融無政の我國體を變革し、私有財產制度を廢止せんとするもので天人共に許さざる所なり、單獨の動機ありなき今日不逞の目的を以て結社を組織せる被告に對しては嚴罰をもつて臨まねばならぬと極めて嚴刑をなし

懲役六年　春日　正一
同十年　唐澤　清八
同九年　是枝　恭二
同七年　丹野　せつ
同十年　福本　和夫
同六年　淡　德三郎
同七年　栁橋　貞雄
同八年　西　雅雄
同十年　齋藤　久雄
同十年　長江　茂成

以下懲役十年、懲役四年の求刑を求刑し午前十二時休廷した

【東京五日發電通】共產黨事件公判は午後一時四十分再開佐野氏の後平田檢事起つて午前と同樣論告をなし日本共產黨は金融無政府の國體を變革し私有財產制度を廢止せんとするもの左の如し

死刑
三田村四郎

無期懲役　鍋山　貞親
同　佐野　學
同　市川　正一
懲役十年　德田　球一
同　中尾　勝男
同　志賀　義雄
同　杉浦　啓一
懲役十五年　國領伍一郎

【東京五日發電通】四、一六事件にて佐野學以下二百餘名の共產黨に對する檢擧に百人同に亙り本月東京地方裁判所にて檢事より夫々求刑する所あつたが有罪懲役四年、懲役四年、懲役六年、懲役十年、懲役十五年の求刑あり十月頃判決言渡ある豫定

本島關係者への求刑
公判開廷
七日から十二日まで

【東京五日發電通】共產黨事件の公判開廷は七日から十二日まで傍聽人は各方面より殺到し、傍聽券は一日分二百枚を發行、三〇番地國際業新倉庫へ朝六時より入場整理に當るが、傍聽券は一日分二百枚を發行、三〇番地國際業新倉庫へ朝六時より入場整理に當るが、傍聽券は一日分二百枚を發行、

佐野學
大見得を切る

【東京五日發電通】五日の共產黨公判で佐野學は「檢事の求刑」に對し「滑稽極まる」と一喝を浴せ檢事の論告に對し「嚴罰を以て臨まねばならぬ」と大見得を切つた

日滿軍が空陸から
馬軍を完全に包圍
今や蟻の這出る隙もなし

【チチハル五日發電通】龍旗（龍化の東北約四十粁）に在る馬占山に對する日滿聯合軍の總攻擊は五日後より各、晩四時に開始された、我軍は海倫より吉岡部隊、西方より佐部隊、南方より六部隊、東方より龍江東海觀し、遂に龍旗を包圍し一蟻の這出る隙もない

一方我飛行隊は當日午前八時過龍城東南某部落附近より馬占山の騎兵部隊三百を發見、これを攻撃し之を潰滅した敵は死傷七十を遺し逃走した我方無死三百餘一

は二百餘海倫東方二十五キロの地點で馬占山の騎兵部隊三百を發見これを攻撃した敵は死傷七十を遺し逃走した我方無死三百餘一

今度こそは
馬占山も戰死か
慶城だけは逃走

【東京五日發聯合】吉岡騎兵部隊が、馬占山は龍に逃亡後で、其の行先は綏傍若くは龍城の如くであ

山口男子師範の
寄宿生がチフス

【山口五日發電通】山口男子師範學校寄宿生二十餘名は數日前より發熱、五十度餘に上り五名はパラチフスと診定四日九名の新患者出で發病六名あり傳染の恐れあり寄宿舍を閉鎖すると共に寄宿舍の大消毒を爲した

本紙連載の『殘月譜』
愈よ、榮座に上演
七日夜より先づ前篇十場を

新生劇一座大車輪で稽古中

本紙連載中の大家小説『殘月譜』は愈よ七日夜より榮座に於いて新生劇團により先づ前篇十場を上演する事となつた、脚色は本紙學藝部記者井上八郎氏の勞作で、主役大塚慎之助を演ずる井上正夫一座は一生懸命で稽古中である、殘月譜前篇は第一、榮橋富茂登村正目朝雄に於ける場面から第十、關鍵龍門宮で、すら〳〵と無理のない筋でエロあり、ユウモアあり、悲劇あり却々面白く出來上つてゐる、新生劇一座は、この脚本にもめげず益々奮行大當になつて夜夜

舞臺稽古
を終んでゐる、主役大塚慎之助を演ずる井上八郎氏は

御紙愛讀者に、開演屋の行くやうに一座は一生懸命です、既に大部分御紙の夕刊に連載されて大體の筋が判つてゐるので、興味が深い譯ですが、それだけにこちらも餘程ツマクやらないとアラが見えてお叱りを受る事になるので、殆んど寢食を忘れての大車輪です、讀者諸君はだ分に好い點を取つて御屋足の行くやうにする考ですから上演されましたら、殘々御愛顧を願ひます

と語つてゐる、（寫眞は新生劇一座の井上正夫氏）

甲子園
を目ざして（1）
北商の陣容
練習期に入る

岩田生

甲子園と云へばだだそれ丈でファンの胸にはピンと來る全國中等學校野球優勝大會、それがあと一ケ月と云ふことになつて氣の早いファンは今年は何處か、中京か、いや明石だらうとしきりに氣を揉んでゐる、さてお膝元の臺灣からは果して何校が選ばれて甲子園に進める事になるか、第一期の試驗を終へたばかりの各校、既に練習は猛烈を極めてゐる、毎日には果して如何なる陳容を以つて臨まんとするか、勿論練習は十分に積んでゐるに違ひないが、それからだを見せるかは餘り得ないけれども幾多の卒業生を送つて新しく編成された各校チームの顏觸れと、練習所見とを以下少しく記してボール・ファンに紹介しやう

臺北商業

市内の他校よりも一足先に試驗を終へて、淺川先輩指導のもとに三日目から既に猛練習を開始して居る友商、上村、栁戸のバッテリーをはじめ野田、高來と云ふ好の大拳を先つた同校の顏手は實に大きい、栁戸は淺川、山田、原田、高來の四人で昨年の選抜山田が新チームの主將となつて本拳を死守する由であるが、兎に角主將であるからプレーする彼は勿論手も口も將である事が自覺しなければなるまい

× ×

四日午後一時三十分、銀いろのオームアップが終つて、整備の圓山球場は淺川コーチの「ワン、モア」が繰返される、遠藤淺川兩投手がいさゝか緩慢なモーションに缺點がある、二塁吉岡がトンネルだ「コラク、球體で止めろ何だ何だ」しつかりしろよ」內野からも外野からも野次だ、遠藤だ、いくらひどく叱られても、どんなに一生懸命であることが嬉しい、從日後のチームの想像される

× ×

次は外野の飛球の練習だ、及びもつかない大飛球を追ひかける「取れるテク」淺川君から「ラク、ラク、ラク」さうでもあるまいが成程大物を非常で落飛ばすに越したことはない、これからだ、正直なところがまだ〳〵これからだ

× ×

一体人の後は淺川先輩ノックのシートノックだ、野資の守備をはこゝに三塁の小山田、折からの夕陽で眩資が光つてか球もにファンブルすれば、淺川コーチの「ソン、モア」が繰返される、遠藤淺川兩投手がいさゝか緩慢なモーションに缺點がある、二塁吉岡がトンネルだ「コラク、球體で止めろ何だ何だ」しつかりしろよ」內野からも外野からも野次だ、遠藤だ、いくらひどく叱られても、どんなに一生懸命であることが嬉しい、從日後のチームの想像される

× ×

次は外野の飛球の練習だ、及びもつかない大飛球を追ひかける「取れるテク」淺川君から「ラク、ラク、ラク」さうでもあるまいが成程大物を非常で落飛ばすに越したことはない、これからだ、正直なところがまだ〳〵これからだ

× ×

一体人の後は淺川先輩ノックのシートノックだ、野資の守備をはこゝに三塁の小山田、折からの夕陽で眩資が光つてか球もにファンブ

ピッチングがはじまつた、第一投手遠藤はアンダースローの速球にいい所を見せる、この球をエースにスタミナをまく生かす事が出來るなら相手に取つては可成厄介な投手だ第二投手の齋藤久雄は強球を誇るスピード投手、手首で投り出す感のある直球とコントロールがつきさへすれば恐るべき投手だが二年生の經驗者と共に優秀なる未成品と云ふべきであらう

× ×

「ソラ、ゲックだと」ノックは再び內野に降つて行つた機だ夕陽は既に圓山の彼方に落ちて暮色蒼然と迫らんとする頃、遠藤はみんなへト〳〵になつても淺川コーチのノックはなか〳〵終りさうにない、これで敗けたら可哀想だ、「試合迄にはすつかり見違へる樣になりますよ」淺川君の言葉を聞きながら、どうぞこの屈託君が報いられます樣にと、ひそかに祈りながら記者は黃昏の圓山に別れを告げた

（名前の下の數字は打順を現はす）

我校（一）遠藤（三）齋藤（二）
（四）野田（五）山田 原（六）
（五）山田（四）
（二）高來（三）西田（四）
（三）山田（四）
（四）原（一）
（六）栁戸（二）淺川（四）
（七）高（四）
（八）山田（五）淺川（四）

彰楷棟選手が
妙技を公開
八日に撞球競技

東京丸ビル內山田撞球場新鋭選手新竹出身の彰楷棟君が過日來臺北市內各撞球場にて、エキゼビションかたがたノーコーチをなしてゐるが、彰君は流石に北商ナインのフリーバッチングだ「一昨日練習を開始したばつかりでまだ調子が出ません」と淺川先輩は云ふけれども前田、鶴本、原田、小山田、栁田等のあたりは流石なもので、鶴本は全く彰打者になつてしまつた「トラック、ラク、ラク」さうでもあるまいが成程大物を非常で落飛ばすに越したことはない、これからだ、正直なところがまだ〳〵これからだ

× ×

次は外野の飛球の練習だ、及びもつかない大飛球を追ひかける「取れるテク」淺川君から「ラク、ラク、ラク」さうでもあるまいが成程大物を非常で落飛ばすに越したことはない、これからだ、正直なところがまだ〳〵これからだ

× ×

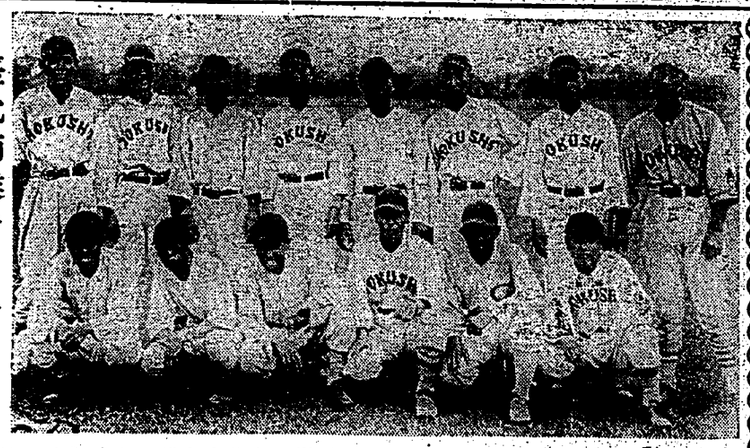
一体人の後は淺川先輩ノックのシートノックだ、野資の守備をはこゝに三塁の小山田、折からの夕陽で眩資が光つてか球もにファンブルすれば、淺川コーチの「ソン、モア」が繰返される、遠藤淺川兩投手がいさゝか緩慢なモーションに缺點がある、二塁吉岡がトンネルだ「コラク、球體で止めろ何だ何だ」しつかりしろよ」內野からも外野からも野次だ、遠藤だ、いくらひどく叱られても、どんなに一生懸命であることが嬉しい、從日後のチームの想像される

× ×

次は外野の飛球の練習だ、及びもつかない大飛球を追ひかける「取れるテク」淺川君から「ラク、ラク、ラク」さうでもあるまいが成程大物を非常で落飛ばすに越したことはない、これからだ、正直なところがまだ〳〵これからだ

× ×

一体人の後は淺川先輩ノックのシートノックだ、野資の守備をはこゝに三塁の小山田、折からの夕陽で眩資が光つてか球もにファンブ



臺北商業チーム

『殘月譜』の舞臺稽古
（上）第二、木曾街道（右より）村田巽子のおてる、井上八郎の大塚慎之助、青柳七助の三宅ヶ瀬（二人おいて）淺山虹華の組三、第三、淺山新之輔の鮎二（下）第五、青木屋座敷（右より村田巽子の淺江、樹玉城治の島崎、東雲評治の富公

本紙連載の『殘月譜』
愈よ、榮座に上演
七日夜より先づ前篇十場を

新生劇一座大車輪で稽古中

本紙連載中の大家小説『殘月譜』は愈よ七日夜より榮座に於いて新生劇團により先づ前篇十場を上演する事となつた、脚色は本紙學藝部記者井上八郎氏の勞作で、主役大塚慎之助を演ずる井上正夫一座は一生懸命で稽古中である、殘月譜前篇は第一、榮橋富茂登村正目朝雄に於ける場面から第十、關鍵龍門宮で、すら〳〵と無理のない筋でエロあり、ユウモアあり、悲劇あり却々面白く出來上つてゐる、新生劇一座は、この脚本にもめげず益々奮行大當になつて夜夜

舞臺稽古
を終んでゐる、主役大塚慎之助を演ずる井上八郎氏は

御紙愛讀者に、開演屋の行くやうに一座は一生懸命です、既に大部分御紙の夕刊に連載されて大體の筋が判つてゐるので、興味が深い譯ですが、それだけにこちらも餘程ツマクやらないとアラが見えてお叱りを受る事になるので、殆んど寢食を忘れての大車輪です、讀者諸君はだ分に好い點を取つて御屋足の行くやうにする考ですから上演されましたら、殘々御愛顧を願ひます

と語つてゐる、（寫眞は新生劇一座の井上正夫氏）

大變たつた……
きのふの雨
僅か廿五分間に
卅九ミリの雨量

五日の午後、遲日の鬱氣にウダクた臺北市民は窓と言ふ窓にしがみ付いて、屋の嬉しき人々は縁盛をしたつて公園のベンチに憩を求め、しばしの清涼を貪つてゐたに違ひない、午後一時二十分頃突然なまぬるい風がサット吹き過ぎたかと思ふと、大きい、雨粒は深川、山田、原田、臺北の四人で昨年の選抜山田が新チームの主將となつて本拳を死守する由であるが、兎に角主將であるからプレーする彼は勿論手も口も將である事が自覺しなければなるまい

× ×

四日午後一時三十分、銀いろのオームアップが終つて、整備の圓山球

大變たつた……
きのふの雨
僅か廿五分間に
卅九ミリの雨量

五日の午後、遲日の鬱氣にウダクた臺北市民は窓と言ふ窓にしがみ付いて、屋の嬉しき人々は縁盛をしたつて公園のベンチに憩を求め、しばしの清涼を貪つてゐたに違ひない、午後一時二十分頃突然なまぬるい風がサット吹き過ぎたかと思ふと、大粒の雨がバラ〳〵と降り始め、それ

夕立だ

と氣付いた市民が我先にと家路を急ぐ間に雨は益々激しさを加へて來た、新竹のバラソルを開いてゐる人も、大急ぎで畳んだ、一時は折上から物の數を完全に濡し盡つてゐたが、三時を過ぎる頃から風もやまり雨も幾分か勢ひをおさめて

だしい一瞬に化した、其の上雨に風さへ加はつて、アスファルトに點の黒跡を殘して路面の塵芥ら隈み、一時は折上から物の數を完全に濡し盡つてゐたが、三時を過ぎる頃から風もやまり雨も幾分か勢ひをおさめて

借金を催促され
恨みの袋叩き
老鰻四五名を語らひ

臺北市城內一七次某金元（三）は同市某料理店（三）に招待し取調べた結果右被告は既に過般同市東薗町方地區で馬車四臺を雇ひ入れ數人と共に同人宅に押掛け同人に對して暴行を加へ馬車三臺位に乘込んだ事實あるに相違ないと認められたので、昨日午前十時より同署に於て嚴重取調べた結果五月中旬頃より同人に對して暴行を加へ馬車三臺位に乘込んだ事實あるに相違ないと認められたので、昨日午前十時より同署に於て嚴重取調べた結果五月中旬頃より同人に對して暴行を加へ馬車三臺位に乘込んだ事實あるに相違ないと認められたので、昨日午前十時より同署に於て嚴重取調べた

上海の勇士
裝甲自動車凱旋
横須賀工廠に入院中

【東京五日發電通】上海陸北の市街戰で勇敢な我海軍特別陸戰隊第十士の活躍を助けた陸つける裝甲自動車三輛が特務艦で後送され目下橫須賀工廠に入院治療中である、開北の戰は是軍が最初に經驗

我代表第一陣
けふ桑港著

【飛行五日發電通信】ボーイング機が飛ばせる朝丸と飛ぶ六月中朝十一時半頃にはサンフランシスコ港外に到着することとなり航路に沿ひ飛ばして來た郵手の飛上に

漢文 臺灣日日新報

荒木陸相會見調查團一行
說明陸軍不易大方針
必與滿洲國提携

五日東京電。聯盟調查團。七日與荒木陸相會見。略已決定。荒木陸相。乘此會見機會。開滿洲問題。開陳陸軍不動大方針。此方針。欲期貫徹。不論如何障害。去明斷乎排擊之背水陣的態度。其內容分爲三項。要旨如左。

一、歷史的關係

過去滿蒙時常擾亂。阻礙東洋平和。世界平和。將來若更繼續。恐至赤化。世界平和。益受脅威也。

二、民族關係

滿洲民族與漢民族。元來爲別人種。由民族的地位。中國政府。主張爲中國之一部。其見解有誤。

三、國防關係

滿洲國防。乃日本之國防。地理的歷史的已明。陸相由此三點見之。務與滿洲國提携後援。對調查團。力說政府確乎大方針。使其諒解云。

國府提示於調查團
滿洲自治領案
外交界笑其無價值

四日北平電。中國政府。對聯盟調查團。提示滿洲自治領案。此乃最近滿洲國建國基礎。著著鞏固。因作對聯盟宣傳策。本年初頃。汪兆銘氏。曾於廣東。示我當局。以滿洲文治案之腹案。即謀爲自治領案。委任執治案等而提出者。其原則滿洲爲中國領土。所稱之案。實際上無一個價値。外交界笑殺之云。

暹羅攝政殿下
避難歐洲

四日巴黎電。暹羅革命派最貌倒攝政殿下。因國王陛下允准。與家族同赴歐洲。又豫於案。由國民稅負擔釀成見地。爲之修正云

拓相訪首相
議總裁問題

五日東京電。永井拓相。五日午前一時。俄然一大音響。聞西線鐵瀕線地西口一帶。有二萬坪餘大土塊崩壞。鐵道徒步連絡三十間餘埋沒。電信電話線亦埋沒。全然不通。電燈消滅暗黑。徒步連絡亦不能。王寺。柏原兩驛。併線係非常召集。急派現場。清年團消防組等出動。努力復舊。地陷後到々危險。峠區民亂。打警鐘告急。避難民大混亂。

龜瀨墜道
土塊崩壞
一帶大混亂

五日大阪電。大阪府中河內郡峠地方。地陷地帶。因日前豪雨。恐致地陷。五日午前一時。俄然一大音響。聞西線鐵瀕線地西口一帶。有二萬坪餘大土塊崩壞。鐵道徒步連絡三十間餘埋沒。電信電話線亦埋沒。全然不通。電燈消滅暗黑。徒步連絡亦不能。王寺。柏原兩驛。併線係非常召集。急派現場。清年團消防組等出動。努力復舊。地陷後到々危險。峠區民亂。打警鐘告急。避難民大混亂。

東京神戶
滙水市況

五日東京電。五日午前滙水市場。因美國獨立紀念日滙水軟弱。比前月底一波引。對英一志六片十六分九寶。買手對美二十七弗八分七。對英一志六片四分三。又昨夜大藏省當木國庫課長。與滙水銀行當事者會見。資本逃避防止法之解釋。相當程度制明今後買賣可以回復。又據五日神戶電。滙水市場強調。對於資本逃避防止法之緩和等。一般不欲出。然原料樟腦之造林。

川村內務部長
巡視斗六

臺南州川村內務部長。去四日。到斗六驛。官民有志。多數出迎。夜投紀念公館。並警官民晚餐會。翌日午前中。巡視郡役所街役場。及參拜神社。並視察內林。水源地。及山林狀況。關南產業合資會社。頂梨工場。日糖斗六製糖所等處。午後一時。山梨。所等處。午後一時。山梨。觀察海豐發模範豚舍。林內國語講習所。嘉南大圳烏塗子第二取入口。樹子腳隧岸等處。三時四十分。乘自動車。歸紀念公館休憩。再搭南下四時之列車赴嘉義云。

北埔優良茶
賣買頗盛

竹東郡北埔庄。係良茶產地。自茶價暴落以來。茶戶大受打擊。生計益窮。不料月之一日。自開高級茶品評會以來。北埔茶。聲價益振。各村茶戶。連至北埔茶市場出貨者。堆積如山。於是臺北茶販。到北埔採辦者。絡繹不絕。茶戶得脫愁眉。亦不景氣中之大福音也。

無賴漢入遊廓
及傷主人

淡水郡淡水街仔木五二十一番戶。無職阿陳阿金。年二十一歲。昨夜十一時。入同街一番戶。遊廓。登樓。與內地同時。同廓。女人目數。喊與內地同時。同廓。女人目數。喊與內地同時。同廓。女人目數。喊